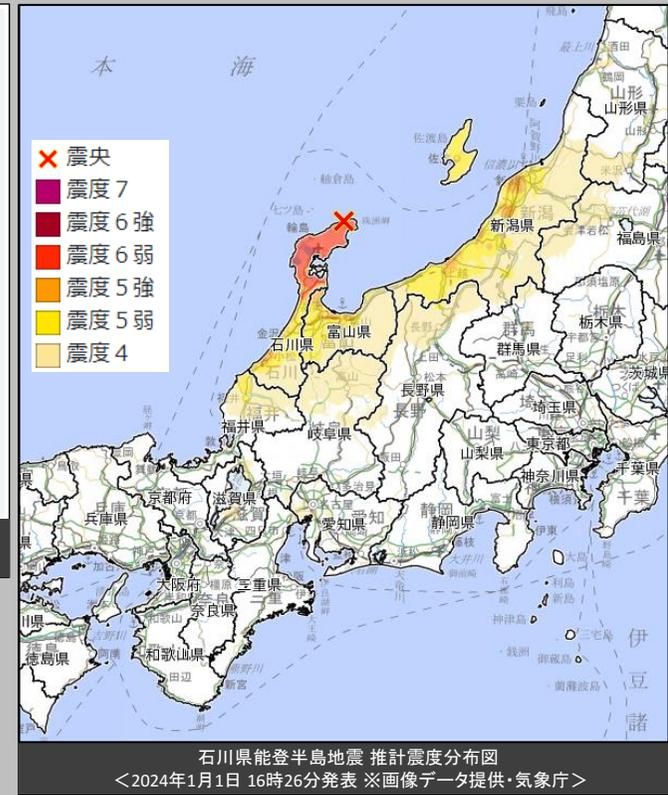


### 1 地震の概要 (気象庁情報：3/12 14:00 現在)

- (1) 発生時刻 令和6年1月1日 16時10分
- (2) 震源地 石川県能登地方 (震源の深さ 16km/暫定値)
- (3) 地震の規模 **マグニチュード7.6** (暫定値)
- (4) 石川県内の震度 (震度6以上)
  - 震度7** … 志賀町、輪島市
  - 震度6強 … 七尾市、珠洲市、穴水町、能登町
  - 震度6弱 … 中能登町
- (5) 津波情報
  - ◀1日▶ 16時12分「津波警報」発表 (石川県加賀、石川県能登)
  - 16時22分「**大津波警報**」に切り替え (石川県能登)
  - 20時30分「津波警報」に切り替え (石川県能登)
  - ◀2日▶ 1時15分「津波注意報」に切り替え (石川県加賀、石川県能登)
  - 10時00分「津波注意報」解除 (石川県加賀、石川県能登)



### 2 人的・住家被害等の状況 (消防庁情報：3/12 14:00 現在)

- (1) 人的被害 死者/241人 負傷者/1,299人
  - (2) 住家被害 全壊/8,010棟 半壊/13,990棟 一部破損/62,951棟
  - (3) 火災の発生状況 (住家等) 17件【石川県11件、富山県5件、新潟県1件】
  - (4) 避難所の状況 (内閣府情報：3/12 14:00 現在)
    - 避難所数/452【新潟県1、石川県451】
    - 避難者数/9,766人【新潟県6人、石川県9,760人】
- ※ピーク時の1/4\_10時現在では、石川県内だけで避難所数364か所、避難者数34,173人



# 四万十町の被災地への対応について

## 3\_被災地への支援状況

### (1) 義援金 (3月7日現在)

被災地や被災者の方々を支援するため、義援金の受付窓口を設置。

#### ① 四万十町義援金 (受付期間：R6.1.15～6.28)

集計金額 **1,318,589円**

#### ② 四万十町区長連絡会義援金 (受付期間：R6.1.25～2.29)

集計金額 **2,418,764円**

⇒しまんと町社会福祉協議会を通じ被災地へ！



### (2) 人的支援 (3月11日現在)

総務省からの応援要請に基づく対口支援として、高知県と県内市町村の職員とで合同チームを編成し、1月23日から第1次派遣を開始。現在、第9陣を派遣中であり、今後5月頃まで派遣を継続実施していく予定。

#### ◆第8次派遣：危機管理課職員1名(副課長)を派遣

【派遣期間】令和6年3月12日～3月21日(※移動期間含む)

#### ◆第9次派遣：税務課職員1名(係長)を派遣

【派遣期間】令和6年3月19日～3月28日(※移動期間含む)

#### ◆派遣先：石川県輪島市

- ◆業務内容：①住家被害認定調査に係る業務
- ②罹災証明書発行関係に係る業務



今後も派遣要請に応じて、当町職員を被災地へ

随時派遣し、被災地の支援及び災害業務の経験を積ませていく予定！



### (3) 物的支援

#### ① WOTA BOX 屋外シャワーキット一式

最先端のAI水循環技術によって、一度使った水の98%以上を再利用できる屋外シャワーキット。100Lの水で約100回のシャワー入浴が可能。



◆搬送日：令和6年1月19日～

◆支援先：石川県穴水町  
神杉保育園(自主避難所)

◆支援効果：断水状況下において、被災者へ温かいシャワー浴を提供。

#### ② 逆浸透膜浄水装置一式(浄水器)

河川・ため池などの水を400W/hの省電力で安全な飲料水に浄水が可能な浄水器。動力源はAC100Vに加えて、手動手回しポンプにより無電力でも浄水が可能で、1日最大6,480Lの飲料水を確保できる。



◆搬送日：令和6年2月20日～

◆支援先：石川県輪島市  
日本航空学園(支援基地)

◆支援効果：被災者の飲料用・風呂の浄水用として利用。  
(原水/用水路の水)

# 南海トラフ地震への課題について

## 4\_見えてきた課題

### (1) 建物倒壊

キラパルスと呼ばれる周期1~2秒の強い揺れによって、比較的古い木造住宅で甚大な被害が発生。これにより、建物や家具の下敷きとなる**圧死**が、死因全体の約**4割**を占めた。(警察庁:1/30現在)

**【倒壊の要因】 木造住宅の低い耐震化率**

耐震化率/全国平均: **87%** (H30年)

石川県輪島市: **46%** (R4年度末)

高知県: 88% (R4年度末)

**四万十町: 44%** (R4.12月末)



穴水町



穴水町

### 四万十町の対策!

#### 1\_住宅の耐震改修

地震で住宅が倒壊しないように改修・補強にかかる費用を補助!

#### 2\_老朽住宅等の除却

老朽化した住宅等の除却工事にかかる費用を補助!

#### 3\_ブロック塀等の安全対策

ブロック塀の撤去及び新しいフェンス取付等の改修費用を補助!

#### 4\_家具や家電等の安全対策

家具等の転倒防止対策の取付費用を補助!

➡ 「全国的に高齢者の多い過疎地ほど耐震改修が進まない構造的問題がある」

### (2) 土砂災害

能登半島地震では、「土砂災害」による被害も相次ぎ、その発生場所の**8割以上**が「土砂災害警戒区域内」だったということが分かっている。

- ◆住宅が土砂崩れに巻き込まれ、複数の犠牲者が発生…
- ◆崩れた土砂が川の流れをせき止める「土砂ダム」も発生…

### 四万十町の対策!

「土砂災害警戒区域」は、大雨によるリスクを想定したもののだが、地震でも生かせるので、「**四万十町防災マップ**」を活用し、自分のいる場所が警戒区域かどうかを確認!

**土砂災害警戒区域内の場合**

「**大きな揺れがあったら、その場から即避難**」を住民へ啓発!



出典: 広報あなみず2月号

### (3) 地震火災

能登半島地震では、**17件**の地震火災が発生。輪島市の河井町朝市通り周辺では、1件から出た火の手が瞬間に広がり、約**300棟**が延焼する**大規模火災**となった。



出典: 大阪市HP

#### 【地震火災の要因】

- ① ガス管や電気配線の破損
- ② 暖房器具への可燃物の接触
- ③ 通電火災 など

#### 【延焼の要因】

- ① 道幅が狭い**木造住宅密集地域**で出火
- ② 道路の寸断により、**火災現場**へ近づけない
- ③ 断水で**消火栓**が使用できない
- ④ がれきに塞がれ**防火水槽**も使用できない

➡ **住民による初期消火や消防隊の対応も遅れる!**

「**地震火災対策を重点的に推進する地区**」 (「高知県地震火災対策指針 H27.6」より)

**茂串町 東町 本町 琴平町 北琴平町**

- ① 出火防止対策!
- ② 延焼防止対策!
- ③ 安全な避難対策!

## 4\_見えてきた課題

### (4) 集落の孤立

能登半島地震では、土砂崩れや落石、液状化等により道路が寸断され、石川県内では最大24地区で合わせて**3,345人**が一時**孤立状態**となった。2週間以上、孤立した集落もあった。



#### 【孤立の要因】

- ① 道路の亀裂 ② 土砂崩れ ③ 落石 ④ 液状化 など

#### 【孤立の影響は！？】

- ① 72時間以内に**救助活動**ができない ② 最寄りの**2次避難所**まで行けない  
③ **救援物資**を届けることができない ④ **常用薬**が切れ、**体調不良**となる

⚠ **四万十町内で孤立の可能性がある集落数：58集落**（H25年度調査より）



### 四万十町の対策！

#### 1\_道路の啓開

- ・「高知県道路啓開計画」に基づき、町内建設業者と連携し、緊急輸送道路から啓開！
- ・災害協定に基づく重機等のレンタル及び平時から重機オペレーターの育成！

#### 2\_1次避難所の機能強化

- ・補助金を活用した1次避難所の資機材整備！
- ・1次避難所への備蓄食料等の分散備蓄！

#### 3\_物資の搬送手段の強化

- ・ドローンを活用した空からの物資輸送の検討！

#### 4\_家庭内備蓄の強化

- ・長期化する避難生活に備えた家庭内備蓄の強化！



➡ **「孤立」する地域から「自立」できる地域を目指す！**

### (5) 長期断水

地震直後、石川県内では約**11万戸**で断水が確認され、2ヵ月たった今でも、その復旧率は、珠洲市で3.1%、輪島市で41.8%。**長期化**する要因としては、被害が**広範囲**だったこと、水を流さないと**被害の状況**が**把握**できないこと等。



#### 【断水の要因】

- ①浄水施設の破損 ②水道管の破損（**老朽化・未耐震**） ③給水ポンプの停止（**停電**）

**耐震適合率／全国平均：41.2%**（2021年度）

石川県珠洲市：**35.8%**（2020年度）  
高知県：23.2%（2021年度末）【**全国ワースト**】  
**四万十町：30.2%**（2021年度末）

#### 【断水の影響は！？】

- ① **トイレ**が使用できない ② **炊事・洗濯・入浴**ができない  
③ **消火栓**が使用できない ④ **医療行為**ができない（人工透析等）

### 四万十町の対策！

#### 1\_飲料水の確保

- ・台地部や沿岸部の実情に合わせて「2ℓペットボトル」の備蓄もしくは「浄水器による生成」で対応！

#### 2\_応急給水基地からの給水体制の強化

- ・町内4ヵ所の応急給水基地から給水車で運搬給水（病院・避難所優先）！

#### 3\_水道管の耐震化

- ・老朽化した水道管の更新時期に合わせて耐震工事を実施！

#### 4\_個人備蓄の充実

- ・1人 1日 3ℓの飲料水を最低3日分とウォーターバッグ等の容器を備蓄！

